昭和48年6月20日　No. 244

広報おおわじめ

編集と発行　鹿児島県肝属郡大根占町役場
総務課文書広報係
〒〔09942〕2−0511〜0515
印刷　さかせがわ印刷所　〒2−0140

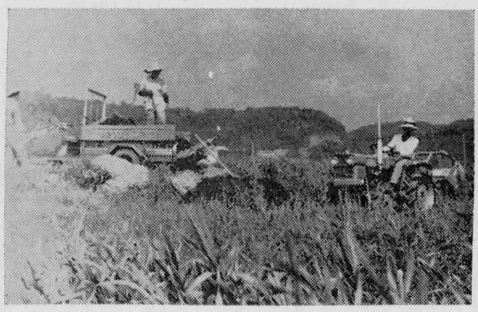
町の人口　昭和48年5月1日　現在推計人口
男　4,603人
女　5,530人
計10,133人
前月より39人減

農家総合指導

志向に合った指導で豊かな農家づくり

進んで相談しよう

生産性の高い農業の確立と農家経済の安定向上を早期に実現させようと、町では「農家総合指導活動推進事業」を行なうこととし、いま準備を進めています。これは、これから先農業だけで生活していこうとする農家、他産業へ転業しようとする農家、農業を続けながら他の職業を兼業しようとする農家の相談に応じ適正な指導をしていこうというものです。以下、この事業の内容をお知らせします。



この事業は、県が市町村を指定し、五年間継続して実施していくもので、すでに七十六市町村が実施、本町は今回他の十五の市町村と指定を受けました。

現在、この事業を効果的に推進しようと、その推進体制の整備とその推進方法を検討していますが、ほぼ次のように進めていくことにしています。

まず町長を本部長に農協長農業委員会長、土地改良区代表者、公共職業安定所長、農業改良普及所長、農村青年組織代表者、婦人会長、教育長、技連会長から構成した「農家総合指導推進本部」を設置し農家総合指導活動推進計画や指導活動の成果検討などについて協議します。一方直接農家の指導は町経済課職員、農業委員会の職員、改良普及員、農協担当職員からなる推進員と、農業委員、部落長さんからなる協力推進員によって編成された「総合指導班」があたります。

本町には約一千五百戸の農家があります。これを十五戸程度ずつに分け、この総合指導班が部落に出かけ座談会を開きますここで農家のみなさんに農業関係の諸制度や事業を説明すると共に、この事業の趣旨を理解していただきいろいろな相談を受けながら各農家の志向を伺うことになります。

総合指導班はこの座談会から農家の志向を、自立経営志向農家、安定兼業志向農家、離農転職志向農家に分類し、それぞれの志向農家ごとに関係機関、団体と連絡をとりながら適確な対策を指導して、農家の納得のいくように努めることにしています。

この事業をすでに実施しているところでは、新しい産地形成や生産組合もつくり、また加工施設もつくるなどその成果がみられております。

農家のみなさんこの事業はみなさんがたにとって誠によい相談の場をつくり、そして農家の経済向上を考えていく上に絶好の機会を与えてくれるものです。これから部落で行なわれる座談会には進んで出席され、わが家の志向を定め、納得のいく指導を充分に受けて、経済の安定向上に努めてください。

これから災害シーズン

未然防止に協力を

ことしも雨期になりましたこれから十月頃までは、豪雨暴風による人命、財産の被害が、毎年のことながら、各地で多発しています。

町では、この時期に備え、さる六月四日に町防災会議を開き、町内の危険箇所を巡視し、その対策や避難場所を協議、災害を最少限度にくいとめるよう講じています。

災害は、いろいろな悪条件が重なり予想もしなかったところが地すべり、落石を起し大被害を発生させることがよくあります。昭和四十一年の集中豪雨によって、遊喜之浦町営住宅が大被害を受けたことを思い出してください

だれも、あの昔から全く崩れたことのない裏山が地すべりを起すとは考えたことはなかったと思います。災害はこのように誠に予想がつきません

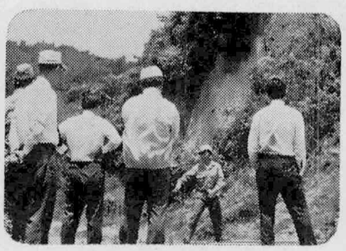
これからの災害シーズンは町民ひとりひとりが災害のおそろしさを十分認識し、災害を未然に防ぎ、かりにも人的被害を出さないよう心がけることが大事です。

従来の事例から、次のようなことを災害シーズンの心得としておき、また、町防災会議が指定した危険箇所については、なお一層の注意を払うようご協力をお願いします。

①自分の家は、大丈夫だという安心感が命とりになります。避難は早めに、自主的にそして、隣り近所とも互いに声をかけあって、まとまって行なうべきです。②避難の指示は、忠実に守りましょう。③安全な避難経路を通りましょう。④下水などの水はけをよくしておきましょう。⑤がけくずれや浸水には、ふだんの注意が大切です。⑥予報、注意報、警報は続けて聞きましょう。

避難場所

地区名	避難先
大根占校区	大根占小学校
神川地区	神川〃
鳥浜〃	鳥浜公民館
池田〃	池田小学校
宿利原〃	宿利原〃



危険箇所調査

災害発生危険箇所（急傾斜地）

場所	地質	被害対象
城ケ崎一帯	安山岩	人家　国道
瀬戸山慰霊塔附近一帯	シラス	人家
神ノ川有村の一部	硬質粘土等	〃
松坂の一部	シラス	〃　町道
池田の一部	硬質粘土等	中学校　公民館
白井安水間町道	シラス	町道
神川皆倉間国道	〃	国道
中荻附近町道	〃	町道
塩屋の一部	硬質粘土	人家

県民バス運行のお知らせ

県は、ことしから次の要領で県の施設や事業現場などを案内する県民バスを運行することになりました。

△**参加資格**　五十人又は二十五人を単位とする婦人グループ
△**運行時間**　九時から十七時まで
△**出発地点**　鹿屋財務事務所から出発し、同地点に帰着
△**経費**　バス代無料、その他は参加者負担
△**申込先**　鹿屋財務事務所
△**希望者**　往復はがきに団体名、人員、代表者の住所氏名、連絡先を書いて申し込むこと。

優良生産者
納税完納組合
など百八十余名を表彰
講演「新しい村づくり」

＝会大興振町＝

町振興大会は、五月三十一日大根占小学校体育館において盛大に行なわれました。

当日は、約四百人が出席、町長のあいさつについで、麓の崎田ムツ子さんが「小鳥読書会の活動について」、神川上の小園金蔵さんが「私の部落の農業経営について」と題するそれぞれの体験と構想の発表をされ、つづいて県観光連盟専務、二階堂正明先生の「新しい村づくり」と題した誠に内容の豊富な講演が、約一時間三十分にわたってありました。このあと午後から各種表彰があり、演芸会で幕をとじました。

〔町振興大会のもよう〕

当日の表彰者は、次のとおりです。

1、きぬざやえんどう多量出荷者の部
遊喜好彦、山下万造、徳永幸助、福永利秀、大迫アキノ赤石益夫、加塩正熊、新田正子、川越善一、上園良弘、堀之内九二郎、栗脇一徳、寺田藤彦、川越重夫、岩下次男、山下シヅ、三反田清治、前田正雄、岩下春夫、中馬好弘、東岩夫

2、ピーマン優良出荷者の部
小脇博、宮内正美、小田勇一、落司信男、小園寿次郎、上玉利豊昭、鳥越博志

3、早堀ばれいしょ多量出荷者の部
東岩夫、貴島正清、栗脇一徳、寺田藤彦、村岡昭、川越善一、東次雄脇一夫、川越重夫中迫栄蔵

4、大根優良生産者の部
竹原慶幸、永峯久夫、山中盛秀、岩元清香、中野良夫

5、たばこ作の部
△総収納代金
一位～安水ミツ
二位～仮屋栄光、白井太郎、安水畝熊、三位～中野良夫、宿利原茂助、宿利原勇雄、段良哉、安水一大久保忠
△十アール当り収納代金
一位～坪内盛夫、二位～馬込洋海、馬込国夫、毛下繁、三位～水口克己、山中重松、岡元秋彦、厚ヶ瀬博、馬込忠馬込香
△総代区
一位～上之宇都、二位～宿利原、三位～厚ヶ瀬

6、花き優秀生産者の部
水流幹夫、有馬ツユ子、諏訪原キヨ、倉ヶ崎喜代志、中村秀雄、永田武彦、赤石光次勝野重志、川越善一、浜崎鶴男

7、果樹の部
△幼樹園優良生産者
宮園直矢、永田道徳、赤石ツミ子、原口静彦、原口静夫長元幹夫、小園又雄、小園金蔵
△果実優良生産者
坂下盛雄、永田道徳、福永幸雄、赤石ツミ子、前田正人前田正久、長元幹夫、原口静夫、有村信夫、小園又雄

8、茶の部
△幼木茶園品評会
一位～鳥越光弘、二位～城下俊郎、瀬戸道雄、三位～下之園賢勇、福留節、落司タツ子
△製茶品評会
一位～段和平、三宅渉、二位～城下道男、城下数夫、鳥越茂、三位～鳥越光弘、横山真、勝野重志、城下数夫

（表彰席に参列の表彰者）

9、まゆ多量出荷者の部
一位～鮫島春雄、二位～石峯求、三位～黒瀬正、鮫島広幸、秋元繁、牧原　崇

10、畜産の部
△生産牛多頭飼育者
一位～永田二三夫、二位～菖蒲春己、浜園俊行、三位～小園又雄、中馬辰己、小川功仮屋虎二
△肥育多頭飼育者
一位、尾脇正、二位～城下数夫、笹原修、中迫虎吉、三位～西園希、中迫博之、宮下好徳、竹下長次、上鶴弘

11、林業の部
△枝打品評会
一位～後釜光徳、二位～貴島正清、壱崎紀男、壱崎実志三位～安水茂徳、永吉邦造、大園末好、毛下清徳、釘田英吉
△造林推奨
一位～後釜光碩、中野平二郎、二位～本坊宣義、貴島正清、森達志、三位～大園勇夫大久保元、原田速雄、壱崎幹男、岩切貞二
△乾燥しいたけ品評会
一位～樽山市太郎、小平一熊、二位～石峯求、馬込一三鈴辰己、木下登、三位～牧原文吉、段平治、毛下栄、段虎二、中野平二郎

12、商工業の部（永年勤続）
大野清彦、永野勝子、落司秀雄、長瀬ミツエ、川畑カヅ子、片平初子

13、保健衛生の部（健康優良児）
松元洋海、高本里子、中野輝秋、郡和代

14、交通共済の部
木場、鳥浜、京町、山ノ口鳥井戸一区、木原、毛下

15、交通優良運転者の部
山ヶ城金蔵

16、社会教育の部
読書グループ小鳥会、代表者、山元ヒデ

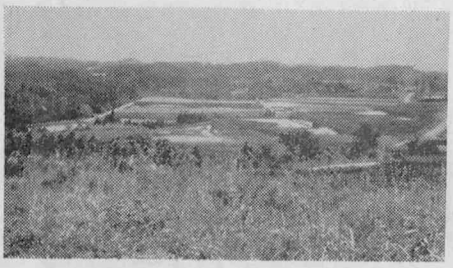
17、納税の部
△五ヶ年継続完納組合
神川中、神川新町、神川中原、笑喜下
△十ヶ年継続完納組合
中西、京町
△十五ヶ年継続完納組合
鳥井戸二区

一本桑地区たばこ団地
下牧地区茶園団地　が完成

ことしの一月から県開発公社の手で進められていた一本桑地区たばこ団地と、下牧地区茶園団地の造成工事はこのほど完成しました。

これは山間に散在した面積の狭い、そして傾斜で道路条件の悪い畑作をなんとかしょうという耕作者の要望から、町農業委員会が同公社へこの事業のあっせんをし、でき上ったものです。

一本桑地区たばこ団地は、厚ヶ瀬部落のたばこ耕作者のかたがた九人で、総面積十一万三千平方メートル、総事業費一千六百万円、一人当りの耕作面積は、道路、水路、防風林がありますので約一万平方メートルほどとなっています。


（山林が一変したタバコ団地）

下牧地区茶園団地は、総面積二万九千平方メートル、事業費三百三十万円、鳥浜部落の三人のかたがたで、一人当りの耕作面積は約一万平方メートルほどとなっています。

これで、町内には農業委員会のあっせんによる団地造成は、一昨年の榎木ヶ平茶園団地を含め三地区となりました

農作業標準賃金

町農業委員会では、昭和４８年度中の農作業に関する標準賃金を協議のうえ、次のとおり設定しました。参考にしてください。

昭48・4 協定

区分			賃金	備考
農業全般作業	男		1,500円	現金
	女		1,100	〃
動力機械耕転料金	耕起のみ	田	3,000	10a当り
		畑	2,500	〃
	耕起から整地	田	4,000	〃
諸請負作業	田植	人力による苗取りを含む。	5,500	〃
		田植機による苗無	3,500	〃
	稲刈（刈取機による）		3,500	〃

みんなで犯罪のない社会を

七月・社会を明るくする運動月間

ことしの第二十回社会を明るくする運動は、青少年の非行防止のための地域活動の促進を重点目標として行なわれます。

この運動は、みんなが力を合せて犯罪のない明るい社会を築こうとするもので、毎年七月一日から三十一日まで全国一斉に展開されます。

わたくしたちの社会を暗くするものは、貧困、病気、公害、交通事故など色々ありますが、犯罪もその一つです。家族が犯罪の被害を受けたらどうでしょうか。身内から犯罪者が出たとしたらどうでしょうか。わたくしたちは腹を立てたり、悲しんだり、肩身のせまい思いをするでしょう生涯の運命を狂わしてしまうことさえあるでしょう。

犯罪は、わたくしたちの暮らしの明暗と深く係り合っています。犯罪や非行が起らないように、犯罪者や非行少年が出ないように犯罪予防活動を進めましょう。もしも不幸にして、罪を犯した人や非行に陥った少年がいたとしたら再びまちがいをしないようにお互いが力を合せ、その立ち直りを助けましょう。犯罪や非行が絶えないのはなぜなのか、青少年の健全な成長をはばむのは何なのか、何をどうすればよいのか真剣に自分の問題として、話し合いましょう。そして、犯罪のない明るい社会づくりに力を出し合いましょう。

◎あたたかい心でつなぐ人と人
◎町ぐるみ、みんなで摘もう非行の芽
◎話し合い迷へる子等を救う道
◎罪のない明るい町を愛の手で
◎おたがいに心のふれあう明るい社会

大根占地区保護司会
町社会福祉協議会

海岸の清掃（塩屋海岸附近で）

生活環境の浄化はみんなの手で

〔町内一斉清掃を実施〕

町では、環境週間の日曜日に当る6月3日に部落附近の海岸、河川、溝などを対象とした町内一斉清掃を呼びかけました。

この日には、午前6時30分ごろから各部落こどもとお父さん、お母さんが一緒になって、ごみを焼いたり、危険物を袋につめるなど、作業を一生懸命にしていました。

特に海岸には、ガラス類、空かん、ビニール類、木くずがごみ捨場同然に堆積し、朝の静かな海岸に打ち寄せるさざ波とは誠に不調和な状況でしたがこの日の清掃で、すっかり調和もとれ美しい海岸に生まれ変りました。

環境問題については、全地球的な問題としてますます深刻化しています。みんなが関心をもち、まず自分のまわり、部落のまわりと徐々に環境の浄化に努めようではありませんか。

7月の行事予定

5日・第一回種畜検査（於花ノ木家畜市場）
7日・郡民体育大会南部地区予戦（野球、於大中）
8日・町内卓球大会（於大中）
12日・三才児、妊婦検診（宿利原、池田校区、於各小学校）
13日・三才児、妊婦検診（神川校区、於神小）
17日・身体障害者巡回判定（時間、場所など詳しいことは後日通知予定）三才児検診（大根占校区、於保健所）
21日・郡民体育大会（ソフトボール、於大中）
23日・農家総合指導推進事業部落説明会（31日まで於各部落）
24日・妊婦検診（大根占校区於保健所）
28日・町内ソフトボール大会（於大中）
農業委員会

季節の話題

雨の日の憂うつ

夏というのは、立夏（五月六日）から立秋（八月八日）の前日までのことですが、気象のうえでは六月から九月半ばまでのことをいいます。

梅雨の季節は、おとなにとってはうっとうしく、何となく不安な感情におそわれ、いらいらしてくる季節です。

せっかくきれいに洗いあげた洗たく物の乾燥がひと苦労で、空を見あげて、外へ出したり軒下に入れてみたり……。

むかしの子どもたちは、雨の日は家の中で遊ぶのが習慣でしたが、今の子どもは雨にぬれることなんか少しもこわがりません。雨の日でも少しぐらいの雨ならカサもささずに飛び出して子どもらしいのしさを見つけ出しています あげく、ぬかるみに足をつっこんだり、背中までハネをあげたり、ところかまわずしゃがみこんだりして遠慮なく汚して帰ってきます。

ちいさいお子さんのいるお母さんは、雨の日のお買物も大へんなお仕事のひとつです こどもの手をひき、かさをさして、車にも気を使わなければなりません。ただでさえ、うっとうしいこのごろは、こうした心身の過労が重なってふだん何でもなかったことでも、何となく気分がすぐれない…といったことがありますひとりでがまんしていないでいちど専門医に診察してみてもらうことをおすすめします

いつも頭に
安全意識を
夏は暑さで
気のゆるむ
時期です

九州電力からお願い

いつも需用家のみなさまがたには、たいへんお世話になり、厚く感謝いたしております。

ことしも梅雨そして台風の時期になってきました。そこで次のことを守り、感電事故の未然防止について、ご注意いただきますようお願いいたします。

①切れた電線、たれさがった電線には、さわらないように
②工事現場の近くの電線には必ずポリ管を取り付けた後に作業を始めるように。
③電線近くの木を伐採される場合は、一週間前に九州電力へ連絡、立ち合いによって伐採を。

電気はたいへん便利なもので、また非常にこわいものです。!!おわすれなく!!

なんでもすぐ大根占営業店へ（電話②－0050）

「夏休みの友」表紙絵で一席に入選

宿利原小学校　渡瀬博美君

このほど鹿児島県夏休みの友編集委員会が実施した表紙絵募集で、宿利原小学校三年生、渡瀬博美君が三年の部一席にみごと入選し、ことしの「夏休みの友」の表紙絵に採用されることになりました。

誠に、よろこばしいかぎりです。

町民ひろば

お知らせ

◎ **戸籍手数料五十円から七十円に**

戸籍手数料令の改正が閣議で決定されたことにより七月一日から戸籍簿、除籍簿などの閲覧、謄、抄本の交付手数料などが現行の五十円から七十円に上がりました。

◎ **予定納税と減額申請**

七月一日から三十一日までが所得税第一期分の納期です。

予定納税のある方で休業したことなどにより、本年分の所得が前年よりも下回ると見込まれるときは、七月十五日までに減額申請書を提出してください。

◎ **母子歯科センターから。**

歯科医師会母子歯科センターは、乳幼児、小中学生の歯科健康相談やムシ歯予防処置およびお母さんがたなど保護者のかたがたに歯科衛生の知識など、相談に応ずるセンターです。

診療内容は次のとおりですご利用ください。

検診・指導料……一千円

予防処置

①サホライド塗布（初期ムシ歯……一回一歯三百円

②フッ素塗布（イオン導入法）……一回上、下顎二千円

※小中学校、幼稚園の集団フッ素塗布も応じます。

詳細については、役場保健衛生課にお問い合せください

◎ **住宅金融公庫個人住宅融資の受付け**

ことしも、住宅金融公庫が個人住宅の建設、改良について融資します。

①申込受付期間……五月十日から来年の三月三十日まで

②申込受付機関……金融機関

③貸付条件

△ 建設資金

融資率……木　造　八十％

簡易耐火　八十五％

利率……五、二％

償還方法…元金均等、毎月

木造等…十八年以内

簡　耐…二十五年以内

耐　火…三十五年以内

△ 改良資金

融資率…七十％

利　率…六％

償還方法…元利均等二ヶ月払、十年以内

その他詳細については、受付機関にお問い合せください。

◎ **国民年金保険料に免除期間のある方へ**

国民年金保険料に免除期間のある方は、前の分から少しずつでも納めましょう。十年経過しますと納められなくなり、法免の期間分について年金額が納めた方の三分の一の額になります。

十年年金、五年年金の加入者で、免除期間のある方は、特に保険料の納入を急ぎましょう。

◎ **「旧金鵄勲章叙賜一時賜金受給者」（銀杯授与）の申告書の受付締切り迫る**

昭和十五年四月十九日付で金鵄勲章を授与された方で、現在の生存者と、昭和三十八年四月一日以降死亡した者の遺族の方に内閣総理大臣から銀杯が贈られます。該当者でまだ申告書を提出されていない方は、県援護課か神川城の福永幸雄（金鵄会長）さんへ届出てください。

申告受付けは、ことしで打切られます。

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

善意の話題

次のかたがたから、それぞれご寄付くださいました。厚くお礼申し上げます。

△ **社会福祉協議会へ**

▲ 香典返しにかえて

塩屋の故冨山重義さんのご遺族、冨山トシさんから　五万円

鳥浜の故森崎貞助さんのご遺族、森崎晴志さんから　五千円

皆倉の故諏訪原昭典さんのご遺族、諏訪原キヨさんから　三千円

本町の故堀之内精三さんのご遺族、堀之内精之丞さんから　一万円

▲ 町広報紙送付の謝礼として

神戸市にお住まいの丸田久美子さんから　二千円

△ **錦江園（老人ホーム）のおとしよりの方々へ**

城元青年団から

バレイショ二六キロ

鬼塚昌道（法輪保育園長）さんから

パン八五個

塩屋の松元清二さんから

ピーマン四キロ

木場の前田スミ子さんから

ジュース七七本

大根占校区婦人会から

ゾーキン

※ 大根占校区婦人会会長森田カネ子さんでは、奉仕活動として、会員一人あたり二枚ずつのゾーキンを作り、警察署、役場、保育園、幼稚園、大根占小、中学校、教育委員会に配布、また池田校区婦人会でもゾーキンとお茶を池田小、中学校に配布され、大変感謝されております。

たばこは
町内の
店でかいましょう